

愛知東邦大学 シラバス

開講年度(Year)	2020年度	開講期(Semester)	前期
授業科目名(Course name)	生活		
担当者(Instructors)	柿原 聖治, 梶浦 恭子, 白井 克尚	配当年次(Dividend year)	2
単位数(Credits)	2	必修・選択(Required / selection)	選択

■授業の目的と概要(Course purpose/outline)
生活科の目標と内容についての基礎的理解を深め、教材研究についての方法論の基礎を習得することをめざしている。自分の中にある生活科のイメージを問い直すことから、教材研究を実践的に行うことまでを考えている。

■ 授業形態・授業の方法(Class form)	
授業形態(Class form)	演習
授業の方法(Class method)	授業の方法は、小学校生活科学習の目的と教育内容について、ディスカッションやディベート、グループワーク、プレゼンテーション、実習、フィールドワークを用いた討議や話し合いを通じて検討する演習方式でおこなう。

■各回のテーマとその内容(Each theme and its contents)			
回数(Num)	テーマ(Theme)	内容(Contents)	メディア区分(Media)
第1回	生活科（社会系）の目的と教育内容（担当：白井克尚）	生活科（社会系）の講義計画と全体像	☐
第2回	地域生活に関する生活科の目的と教育内容（担当：白井克尚）	自分と地域の人々，社会とのかかわりについての理解	☐
第3回	公共に関する生活科の目的と教育内容（担当：白井克尚）	公共物や公共施設を利用についての理解	☐
第4回	交流に関する生活科の目的と教育内容（担当：白井克尚）	身近な人々とのかかわりや交流についての理解	☐
第5回	生活科（社会系）における教材研究の実践と発表（担当：白井克尚）	生活科（社会系）の研究実践と発表	☐
第6回	生活科（自然科学系）の目的と教育内容（担当：柿原聖治）	生活科（自然科学系）の講義計画と全体像	☐
第7回	遊びに関する生活科の目的と教育内容（担当：柿原聖治）	遊びや遊びに使う物についての理解	☐
第8回	季節に関する生活科の目的と教育内容（担当：柿原聖治）	四季の変化や季節によって生活の様子が変わること気付かせる活動	☐
第9回	飼育栽培に関する生活科の目的と教育内容（担当：柿原聖治）	飼育，栽培に関する活動	☐
第10回	生活科（自然科学系）における教材研究の実践と発表（担当：柿原聖治）	生活科（自然科学系）の研究実践と発表	☐
第11回	生活科（環境系）の目的と教育内容（担当：梶浦恭子）	生活科（環境系）の講義計画と全体像	☐
第12回	学校生活に関する生活科の目的と教育内容（担当：梶浦恭子）	学校の施設や学校生活を支えている人々についての理解	☐
第13回	家庭生活に関する生活科の目的と教育内容（担当：梶浦恭子）	家庭生活を支えている家族のことや自分でできるについて考えさせる活動	☐
第14回	成長に関する生活科の目的と教育内容（担当：梶浦恭子）	動植物が成長していることに気付かせる活動	☐
第15回	生活科（環境系）における教材研究の実践と発表（担当：梶浦恭子）	生活科（環境系）の研究実践と発表	☐

■授業時間外学習（予習・復習）の内容(Preparation/review details)
・小学校生活科の学習指導要領を読み直す。（2時間程度） ・研究実践の発表準備を計画的に進める。（2時間程度）

■課題とフィードバックの方法(Assignments/feedback)		
・研究実践の発表は、感想交流を通してフィードバックし、全体で共有する機会を持つ。		

■授業の到達目標と評価基準(Course goals)		
区分(Division)	DP区分(DP division)	内容(DP contents)
知識・技能	◆ 2019子ども発達DP1	・小学校生活科の目的と教材内容について説明することができる。
思考力・判断力・表現力	◇ 2019子ども発達DP2	・小学校社会科の教材研究や授業づくりに関わる課題について、分析することができる。
主体性	◇ 2019子ども発達DP3	・毎回の授業の振り返りを通して、課題について考えることができる。

■成績評価(Evaluation method)				
筆記試験(Written exam)	実技試験(Practical exam)	レポート試験(Report exam)	授業内試験 (in-class exam)	その他(Other)
0%	0%	0%	60%	40%
授業内試験等(具体的内容)(Specific contents) 毎回の授業の振り返りから、授業への取り組みの様子を評価する。 研究実践とプレゼンテーションの内容から、思考力・表現力・判断力が身についたかを評価する。				

■テキスト(Textbooks)		
No. (No.)	テキスト名など(Text name)	ISBN(ISBN)
1	文部科学省『小学校学習指導要領（平成29年6月告示）解説 生活編』	978-4491034645
2		
3		
4		
5		

■参考図書(references books)		
No. (No.)	テキスト名など(Text name)	ISBN(ISBN)
1	必要に応じて提示する。	
2		
3		
4		
5		